



中部本部主催

第2回「日本の自然風景」フォトコンテスト



第1回 最優秀賞作品 「暮れ刻」 伊藤 貞幸

いつまでも守り続けたい
「日本の自然」

純然たる風景、人と自然が共生する里山の風景など、心に残る四季折々の日本の景色を作品にしてお寄せください。

※動植物のアップ写真は本コンテストの趣旨と異なります

締め切り

2019年11月15日(金) 必着

テーマ：後世に残したいと思う、四季折々の日本の自然風景

サイズ：モノクロ、カラーとも四切り(ワイド不可)またはA4の単写真のみ。

出品数：1人10点まで。

応募料：全日写連会員2,000円、一般(非会員)3,000円。大学生以下無料。

いずれも定額小為替(切手、現金不可)のみ可

※定額小為替の有効期限は証書に記載の通り、発行の日付から半年間です。ご注意ください。

返却料：作品返却をご希望の方は、応募申込書のチェック欄に印を付け、1,000円(一般も同額)の定額小為替(切手、現金不可)を同封してください。但し、入賞作品は返却できません。

送り先：〒460-8488 名古屋市中区栄1-3-3 朝日新聞名古屋本社

全日本写真連盟中部本部「日本の自然風景」フォトコンテスト係

発表：本人通知および朝日新聞紙面のほか、フォトアサヒ、全日写連ホームページにも掲載。

賞：最優秀賞 1点 3万円 賞状、盾、副賞

優秀賞 4点 1万円 賞状、盾、副賞

入選 30点 賞状、記念品

展示：2020年1月11日(土)～19日(日) 10時～18時 ※14日(火)は休館。最終日は15時まで。

会場：リタケの森ギャラリー(名古屋市中区則武新町3-1-36)

細則：◎2018年1月以降に撮影した、未発表または発表予定のないものに限りです。

(ただし、全日写連の都道府県本部および支部主催のコンテスト入賞作品は未発表とみなす)

◎日本国内であれば撮影地は問いません。

◎デジタル合成・変形など、事実を改変する画像加工は認められません。

◎光の軌跡を表現するためのインターバル撮影や比較明合成を用いた作品は応募可能です。

◎他人の著作物や人物が写り込んでいる作品については、作者や被写体に必ずコンテストへの出品許可を得てください。これらに関するトラブルは、当方では一切、責任を負いません。

また、作品が二重応募や類似作品応募と認められた場合、入賞を取り消します。

◎朝日新聞の紙面およびインターネット等の電子メディアなどに使用する事があります。

◎作品の扱いには十分注意しますが、審査等で傷がつくこともあります。

主催：全日本写真連盟中部本部、朝日新聞社

協力：リタケの森ギャラリー

